

放射線透過法による検査の最新事例

社会インフラと並び、国民生活、経済基盤を支える産業インフラは高経年化が進み維持管理の重要性増している。対象となる設備・構造物の検査には様々な手法がある中で工業分野における非破壊検査の歴史の中でも古くから適用されている放射線透過法について、法規・規格、実用技術や開発終盤の技術について特徴や用途、適用実例を紹介する。

開催日程 2018年3月8日(木) 10:00~19:00

東京会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター(東京都新宿区市谷八幡町8番地)

参加費①(一般) 37,800円税込み(テキスト/昼食含む)

参加費②(日本非破壊検査工業会会員価格) 27,000円税込み(テキスト/昼食含む)

定員 50名

主催 日本工業出版(株) 月刊「検査技術」・月刊「配管技術」・月刊「計測技術」

後援 (一社)日本非破壊検査工業会

時間	演題 & 概要	講師予定(敬称略)
10:00 ~ 10:50	デジタルRT規格の最新動向について 溶接継手の放射線透過試験方法—デジタル検出器によるX線及びγ線撮影技術としてJIS Z 3110が制定された事による業界への影響と期待について紹介する。	ものづくり大学 大岡 紀一
11:00 ~ 11:30	維持管理の現場におけるX線等高度化への取り組み 産業プラント維持管理におけるX線技術等の高度使用を目指し取り組んでいる。フラットパネル検出器による撮像限界延伸や動的撮像、高エネルギーX線の維持管理分野適用、中性子技術利用などの事例を含め紹介する。	三菱ケミカル 三浦 到
11:30 ~ 12:00	DICONDE規格およびソリューション事例紹介 Digital RTで得られるX線透過画像はデジタル画像であり、画像処理による検査支援が期待できる。そこで本講演では、DICONDE規格について解説した後、GE(Seifert)が20年にわたるdigital RTで培ってきたソリューションの一部を紹介する。	GE センシング&インスペクション・テクノロジーズ 菱田 寛之
13:00 ~ 13:30	バッテリー駆動型の携帯型X線発生装置とデジタルRTシステム 電源供給が困難なフィールドでのデジタルRTを可能にする検査システムと検査事例について紹介する。	トーレック 松嶋 美乃
13:30 ~ 14:00	エネルギー弁別型ラインセンサ(CUI-VIEW II)と錆ごぶ下の腐食深さ推定 濃度法によって腐食深さを推定法が検討されてきたが、散乱線の影響のため精度よい推定は困難であり、また錆ごぶ付着している場合は、さらに推定が困難であった。CUI-VIEW IIを適用してこれらの課題の解決を試みたことについて紹介する。	日本非破壊検査 則俊 雅春
14:10 ~ 14:40	最新のX線検査装置 X線技術等は近年その進捗が加速しており、維持管理分野への活用が期待できる。最新の可搬型950keV線源をはじめ、後方散乱X線装置、高エネルギーX線CT装置などについて紹介する。	ポニー工業 石川 剛
14:40 ~ 15:10	パイライン現地円周溶接継手用デジタルX線検査システム パイライン現地円周溶接継手用デジタルX線検査システム開発の開発を通じて、デジタルRTに対する評価およびフィルムRTとの比較について紹介する。	日鉄住金パイプライン&エンジニアリング 青柳 成彰
15:20 ~ 15:50	ワークフローに対応したデジタルラジオグラフィシステム 画像の撮影、評価、判定、保管という一連のワークフローに対応した富士フィルムのデジタルラジオグラフィシステムについて紹介する。	富士フィルム 成川 康則
15:50 ~ 16:20	産業用高エネルギーX線によるDRTの適用 DRTの規格JIS Z 3110が発行されたことにより、今後は徐々にDRTの普及が進みフィルムとの置換えが可能になる分野が増えると予想される。発電プラント等の厚肉材に対してはフィルムで400mmの撮影実績があり、DRTでもフィルムと同様に産業用高エネルギーX線が適用可能であるのかを確認する必要があった。そこで手持ちの機材と各種像質計を用いてフィルムとCRおよびDDAにて比較試験した結果を紹介する。	IHI 検査計測 田北 雅彦
16:20 ~ 16:50	現場での非破壊検査ニーズに応える高性能モバイルCRスキャナー D-RTによる各種溶接部検査を中心とする幅広い現場用途に適合している、「クラス最軽量」「各種規格準拠」および「高性能・高分解能」なCRスキャナーについて紹介する。	リガク 安川 昇一
17:10 ~ 19:00	技術交流会・機器展示・カタログ展示(仮)10社限定(予定含む) ジェイテック、ポニー工業、リガク、トーレック、GESIT、富士フィルム・・・他	

※プログラムは都合により変更することがありますのでご了承下さい。

◆問い合わせ先: 日本工業出版(株) セミナー事業部 TEL. 03-3944-1181◆
ウェブからお申込みできます。 https://www.nikko-pb.co.jp/user_data/sem.php

放射線透過法による検査の最新事例 申込書

- お申込方法：必要事項をご記入の上 E-Mail または FAX か郵送にてお申込み下さい。
- お申込確認後、日本工業出版より受講票と会場地図、請求書をお送りします。
指定の口座にお振込みをお願い申し上げます。
- 受講料は原則受講日の3日前までにお支払い下さい。
- お申込み先：〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版ビル
TEL：03-3944-1181、FAX：03-3944-6826
- お支払方法：みずほ銀行(0001) 駒込支店(559) 当座 口座番号:16000
口座名：日本工業出版(株) (ニホンコウギョウシュツパン (カ)) または、
郵便振替：00110-6-14874 (ご請求書と共に振込用紙を送らせて頂きます)
- 定員制のため、お申込み後のキャンセルはご遠慮下さい。
- お申込後のキャンセルは、下記の通りキャンセル料が発生いたします。
受講日の10日前から受講料の50% / 受講日の5日前から受講料の100%のキャンセル料を
請求させていただきます。

<ホームページでのお申し込みは>

https://www.nikko-pb.co.jp/user_data/sem.php

FAX：03-3944-6826 日本工業出版(株) セミナー担当

受講者お名前	貴社名・ご所属	
①		
②		
③		
お支払い方法： <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替 ご入金予定日 年 月 日		
お申込みご担当者のお名前：		
ご所属：		
TEL.	FAX.	E-MAIL.
ご住所：〒		
日本非破壊検査工業会会員の場合は下記チェック入れてください 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/>		

◆お問合せ先：日本工業出版(株)セミナー事業部 TEL. 03-3944-1181◆